

## カラスとカササギ

1 ある朝 男が森の中を気晴らしに

馬に乗って走っていました

あたりはずっと目をやると

娘が一人 うたっていました

2 きれいな娘は 馬に乗ってやって来ました

男は心から 愛の言葉をかけました

すると娘は 男をからかつて

「カラスが嘔み付きますよ」と言いました

3 「娘さん お願いだから からかわないで

僕は あなたの愛が欲しいだけ

願いがかなえば

一生 優しく尽します」

4 「いいえ 私はだめ 絶対に

ジェンケン 私はいやよ 絶対に

尻軽な娘だなんて 見損なわないで

カラスが嘔み付きますよ いいですか」

5 男は きれいなビロードの財布から

金の指輪を取り出しました

「これをおまえに 愛しい人よ

だから 僕の恋人になっておくれ」

6 「まあ ともんでもない 知らない人と

付き合うなんて そんなことは致しません

私の名前を汚すことになりまますから

カラスが嘔み付きますよ いいですか」

7 男は 娘の細い腰を抱きました

世にも美しい白肌でした

鯨の骨のように白い頬にキスをして

「僕に優しくしておくれ」と言いました

8 娘は男を「女たらし」と軽蔑して 「男の愛など

見せかけの花と同じ」と言いました

「今日は私で 明日は別の人のよ

カラスが嘔み付きますよ いいですか」

9 男は娘の細い腰を抱き 草の上に横たえて

たっぷり可愛がってやりました

二度も 三度も

男は いったうに止めようとしません

10 「あなたは 私と寝たのですから

きつと結婚してくれませぬ」

「さあ どうしたのか 尻軽さん

カササギは もう おまえをついばんだ」

11 「でも あなたは私と寝て

恥ずかしい体にさせました

償いに あなたの財産を分けてくれますね

それが駄目なら ああ 天罰を」

12 「さあ どうしたのか

ほざいても無駄なこと

大半は もう先客に分けてやった

カササギは もう おまえをついばんだ」

13 「あなたは私と寝たのですから

教えて下さい

私に子供ができたときのため

あなたのお名前は何 お住まいはどこ」

14 「住まいはヨーク ロンドン クラークンウエル

レスター ケンブリッジにブリストル

名前はリチャード ロバート ジャックにウイル

カササギは もう おまえをついばんだ

15 「娘さんたち どの男にも気を付けたまえ

草の上に 身を投げ出すのは禁物だ

もしそうなったら後悔するよ

カササギが そのとき みんなをついばむから」

16 「さようなら 野原で出会った色男 しっかりと

命乞いをなさい 私はあなたを呪うから

あなたが どこへ駆けて行くことも

きつと 天罰が下ります

17 「卑しい男に 思いを遂げられたけど

殺された訳でなし

もう一度 元気になると思はれるわ

そして あなたへの天罰を神に祈るわ」

(近藤和子訳)